

巻末資料3 多摩市読書活動振興計画の取組みと成果

(1) 取組み項目一覧

基本目標	取組み番号	取組み
1 誰もが使える図書館	1	より利用しやすくするための配慮
	2	若年世代の図書館利用の促進
	3	多文化サービスの推進
2 子どもへのサービスの充実	4	多摩市子どもの読書活動推進計画の推進
3 市民や地域に役立つ図書館	5	読書活動に取り組む団体の支援
	6	読書活動振興のためのイベントの開催
	7	読書活動に関心を高めるための事業の実施
	8	地域資料の活用による地域文化の継承
4 しらべるを支え、つなげる図書館	9	地域課題解決の支援
	10	デジタル資料の提供
5 弾力的な管理・運営	11	本館の機能強化
	12	図書館コンピュータシステムの見直しによるサービス向上
	13	職員体制の見直し
	14	ボランティア活動の促進
	15	事業計画の策定と点検評価
	16	ICTの活用
	17	蔵書の適正管理

(2) 基本目標ごとの取組みと成果

① 基本目標1 誰もが使える図書館(取組み番号1~3)

だれもが身近なところで気軽に利用できる図書館を目指し、課題であった乳幼児を連れた保護者への対応、図書館の利用が少ない10代後半から20代へのPR、多文化に対応した資料の充実、未利用者への働きかけなどの取組みを行いました。

<具体的な成果等>

- 絵本の配架方法を変更し、利用者が探しやすくするとともに児童書エリアの近くに子育て支援コーナーを設置するなど乳幼児を連れた保護者の利用に配慮しました。また中央

図書館では、2階をおしゃべりしながら読書が楽しめるフロアとしたことで、子育て世代や若年世代の利用が増加しました。

- 各図書館でグループ学習ができる場所について、時期を限定するなど工夫して設置しました。中央図書館では、グループ学習室など多様な種類の席を用意し、Wi-Fi 環境を整えたことにより、若年世代の利用が増加しました。一方で、自習利用が多く図書館資料の利用に結び付いていないことや閲覧したい方が席を利用できないなどの課題が出ています。
- 外国語資料の収集や多言語の利用案内の作成などを行いました。外国語資料は購入できる資料も限られ、単価も高額なことから目標の所蔵数にはとどきませんでした。

《評価指標》

活動指標	平成26年度実績	令和6年度実績	令和6度末の目標
0～5才の利用率(年度延べ貸出者数を年齢別人口で割った数値)	0.79%	1.30%	1.0以上%
10代後半と20代の利用率(同上)	10代後半:1.72% 20代 :1.75%	10代後半:1.63% 20代 :2.18%	2.0以上%
外国語資料所蔵数	4,423 冊	7,367冊 点(電子書籍)	8,000冊

② 基本目標2 子どもへのサービスの充実(取組み番号4)

一人ひとりの子どもたちが読書に関心を持ち、いつでも読みたい時に興味ある本に出会えるよう、読書環境の整備を進めるため、「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」では、保育園、幼稚園への働きかけ、配慮が必要な子どもへの支援、10代の子ども向けのサービスの充実を課題とし、取組みを行いました。

<具体的な成果等>

「『第三次多摩市子どもの読書活動推進計画』取組と成果」を参照

③ 基本目標3 市民や地域に役立つ図書館(取組み番号5～8)

暮らしや地域の課題解決、豊かな読書活動を支える情報拠点として、多様な資料や情報を収集・提供し、市民や地域に役立つ図書館を目指し、個人や団体、施設が資料を利用しやすい環境の整備や読書や図書館に関心をもてるようなイベント等の実施に取り組みました。また、多摩市や多摩ニュータウンに関連する資料の収集に努めるとともにデジタル化に取り組みました。

<具体的な成果等>

- 学校図書館の調べ学習の利用は、学校間で利用に差があるため、教員向けの図書館利用案内を作成するなど PR に取り組みました。また児童館、学童クラブ、保育園、幼稚園へはセット貸出を開始しました。

- 本を紹介するイベントとしてビブリオバトルを定期的で開催し、一般向けだけでなく、中高生の部も設け、若年世代が読書に関心をもてるよう取り組みました。
- 本館閉館、中央図書館開館記念イベントなどについてアイデアを市民から募集し、市民協働で企画展示を実施したほか、大学や書店と連携し大学生や書店員の選書による企画展示などに取り組みました。
- 令和2年度に多摩市デジタルアーカイブ、多摩市電子図書館を開始し、地域資料のデジタル化を行い、公開するとともに、説明会等を実施しました。

《評価指標》

活動指標	平成26年度実績	令和6年度実績	令和6年度末の目標
団体への貸出冊数及び提供したりサイクル資料点数(市内小中学校を除く)	15,506冊 (貸出冊数のみ)	19,530冊 市内小中学校を除く 施設へのリサイクル 点数:冊	18,000冊 (令和6年度実績)
ビブリオバトル開催回数 ／参加者数	未実施	12回／254人 (平成28年～令和6 年度)	10回／200人 (平成28年～令和6 年度)
市民による企画展示回数	未実施	14回 ※大学、書店との連 携を含む	1回
デジタル化資料公開点数	未実施	185点	100点

④ 基本目標4 しらべるを支え、つながる図書館(取組み番号9～10)

図書館資料は、身近なところで多くの人々が便利に利用できるよう、全館で共有管理をしているメリットを活かしつつ、専門的な調査研究に関する要望に応えるため、中央図書館に機能を集約し、紙資料だけでなくデータベースの充実を図りました。また課題解決のためのレファレンスサービスの充実を図るため、テーマ別の調べ方案内(パスファインダー)の作成等に取り組みました。

<具体的な成果等>

- 令和5年度に図書館ホームページでレファレンスの受付けサービスを開始しましたが、レファレンス事例公開については、既に公開済の事例内容の精査を優先し、新たな事例については登録ができなかったため、目標にとどきませんでした。
- 庁内各課と連携した地域課題に関するテーマ展示を行い、パスファインダーやブックリストを作成、図書館ホームページでも公開し、展示期間終了後も閲覧できるようにしました。
- デジタル資料の提供サービスとして、平成30年度から国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス、令和2年度から多摩市電子図書館、多摩市デジタルアーカイブを開始しました。

《評価指標》

活動指標	平成26年度実績	令和6年度実績	令和6年度末の目標
多摩市立図書館ホームページ上のレファレンス事例公開件数	192件	188件	220件

⑤ 基本目標5 弾力的な管理・運営(取組み番号11~17)

多摩市全域の図書館サービスを持続・向上させるため、旧本館を中心館として再構築し、これからの図書館に求められる新たなサービスを支える施設上の工夫や、市内の図書館全体のサービスを支える機能や設備を整備するとともに、資料充実や適正な管理、職員体制の検討、市民ボランティア活動の促進、ICTの活用による効率化などに取り組みました。

<具体的な成果等>

- 令和5年7月に旧本館を移転新築し、中央図書館として開館しました。開館日や開館時間を拡大するとともに豊富な資料と様々な用途に対応する席や諸室を整備し、多くの方が利用できる環境を整えた。
- 中央図書館は開館時の開架冊数について20万冊を目標に購入等を進めましたが、専門書や参考図書は価格が高額なため、予定通りの冊数を購入できなかったことから、目標冊数には届きませんでした。
- 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスは平成30年度から開始していますが、利用件数は多くはありませんでした。引き続き周知を図ります。
- 事業計画の策定は「多摩市読書活動振興計画」を基に毎年度策定し、自己評価、外部評価を行い、公表しており、次期計画策定後も引き続き実施していきます。

《評価指標》

活動指標	平成26年度実績	令和6年度実績	令和6年度末の目標
本館の開館時間の拡大	18時まで	20時まで	20時まで
本館の開架冊数	11万点	17万点 ※中央図書館開館時20万冊目標	25万点
国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス利用実績	未実施	19件 平成30年度から閲覧サービス開始、令和5年9月から複写サービス開始 (導入から令和5年度末までの累計)	300件 (導入から令和2年度末までの累計)

図書館費に占める人件費率(唐木田図書館の窓口業務委託を含む)	約80%	約65% ※多摩市立中央図書館本館再整備事業費除く	75%
事業計画の策定と自己評価の実施、公表	未実施	実施	毎年実施

(3) 取組みの評価の経過(図書館協議会)

年度(回数)	内容
平成29(2回)	多摩市立図書館事業計画の評価(全項目)
平成30(2回)	平成30年度多摩市立図書館事業評価(全項目)
令和元(3回)	平成30年度事業計画について評価(全項目)
令和2(4回)	令和元年度事業計画について評価(全項目)
令和3(5回)	令和2年度事業計画について評価 重点的事業 ・基本目標(1)-取り組み3「多文化サービスの充実」 ・基本目標(2)-取り組み4「第三次子どもの読書活動推進計画の推進」 ・基本目標(3)-取り組み7「読書活動に関心を高めるための事業の実施」 ・基本目標(4)-取り組み9「地域課題解決の支援」 ・基本目標(5)-取り組み17「蔵書の適正管理」
令和4(5回)	令和3年度事業計画について評価 重点的事業 ・基本目標(1)-取り組み2「若年世代の利用促進」 ・基本目標(2)-取り組み4「第三次子どもの読書活動推進計画の推進」 ・基本目標(3)-取り組み6「読書活動振興のためのイベントの開催」 ・基本目標(4)-取り組み10「デジタル資料の提供」 ・基本目標(5)-取り組み13「職員体制の見直し」
令和5(5回)	令和4年度事業計画について評価 重点的事業 ・基本目標(1)-取り組み1「より利用しやすくするための配慮」 ・基本目標(2)-取り組み4「第三次子どもの読書活動推進計画の推進」 ・基本目標(3)-取り組み5「読書活動に取り組む団体の支援」 ・基本目標(4)-取り組み8「地域資料の活用による地域文化の継承」 ・基本目標(5)-取り組み14「ボランティア活動の促進」

令和6(5回)	令和5年度事業計画について評価 重点的事業 ・基本目標(2)-取り組み4「第三次子どもの読書活動推進計画の推進」 ・基本目標(5)-取り組み11「本館の機能強化」 ・基本目標(5)-取り組み16「ICTの活用」
---------	---